

令和4年度 第3学年 数学科 年間指導計画・評価計画（年間140時間）

目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な概念や原理・法則を理解し、数学的に解釈したり、表現・処理したりする能力を身につける。</li> <li>・数学的活動の楽しさや数学のよさに気づいて、数学を生活や学習に生かそうとする態度を養う。</li> </ul>
----	---

【 評価の観点 観点①知識・技能 観点②思考・判断・表現 観点③主体的に学習に取り組む態度 】

月	時間	【領域】 題材名	単元のねらい 主な学習内容	評価の規準（評価方法）
4 5	16	式の計算	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1次式の乗法の基礎的な計算ができる。</li> <li>・展開の公式がもつ意味を理解し、式を能率よく処理することができる。</li> <li>・既に学習した計算の方法と関連付けて、計算方法を考察し、説明することができる。</li> </ul> <p>多項式の計算 因数分解 式の計算の利用</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①問題を解く手順を理解している。（授業での取り組み、プリント、問題集、小テスト、定期考査）</li> <li>②応用問題等に積極的に取り組み、解決する。（授業での取り組み、レポート、小テスト、定期考査）</li> <li>③自ら進んで問題を解こうとする。（授業での取り組み、問題集、プリント、自己評価表）</li> </ul>
6 ◆ 7	15	平方根	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数の平方根の必要性和意味を理解する。</li> <li>・平方根をふくむ式の計算の方法を考察し、説明することができる。</li> <li>・分母を有理化する方法を考えようとする。</li> </ul> <p>平方根 根号を含む式の計算</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①問題を解く手順を理解している。（授業での取り組み、プリント、問題集、小テスト、定期考査）</li> <li>②応用問題等に積極的に取り組み、解決する。（授業での取り組み、レポート、小テスト、定期考査）</li> <li>③自ら進んで問題を解こうとする。（授業での取り組み、問題集、プリント、自己評価表）</li> </ul>
7 9 ◆ 10	14	2次方程式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2次方程式の必要性和意味、解の意味を理解する。</li> <li>・2次方程式を解く方法を考察し、説明することができる。</li> <li>・2次方程式を能率的に解く方法を考えようとする。</li> </ul> <p>2次方程式 2次方程式の利用</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①問題を解く手順を理解している。（授業での取り組み、プリント、問題集、小テスト、定期考査）</li> <li>②応用問題等に積極的に取り組み、解決する。（授業での取り組み、レポート、小テスト、定期考査）</li> <li>③自ら進んで問題を解こうとする。（授業での取り組み、問題集、プリント、自己評価表）</li> </ul>
10 11 ◆	14	関数 $y=ax^2$ ★	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関数 <math>y=ax^2</math> のグラフの特徴を理解する。</li> <li>・関数 <math>y=ax^2</math> を具体的な場面で利用することができる。</li> <li>・関数 <math>y=ax^2</math> の表、式、グラフを相互に関連付けようとする。</li> </ul> <p>関数 <math>y=ax^2</math> 関数の利用</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①グラフを書くことができ、式にも表すことができる。変化の割合とグラフの特徴を理解している。（授業での取り組み、プリント、問題集、小テスト、定期考査）</li> <li>②事象に潜む関係やきまりをとらえたり順序よく筋道をたてて考えている（レポート、小テスト、定期考査）</li> <li>③関数関係に関心をもち、意欲的に学ぼうとしている。（授業での取り組み、プリント、レポート、自己評価表）</li> </ul>
11 12	13	三平方の定理 ◇	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三平方の定理とその逆の意味を理解する。</li> <li>・三平方の定理を具体的な場面で利用できる。</li> <li>・三平方の定理について学んだことを生活や学習に生かそうとする。</li> </ul> <p>三平方の定理 三平方の定理の利用</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①基本問題を理解し、解くことができる。（授業での取り組み、プリント、問題集、小テスト、定期考査）</li> <li>②進んで問題解決に取り組む、様々な考え方ができる。（授業での取り組み、レポート、小テスト、定期考査）</li> <li>③図形に関心をもち、意欲的に学ぼうとしている。（授業での取り組み、レポート、小テスト、自己評価表）</li> </ul>
1~3	33	いろいろな問題	総合的な問題に取り組むことができる。	総合的な問題を解くことができる。（ワークシート、小テスト、定期考査）
4 5 6 ◆7 9	20	相似	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相似な図形の性質や三角形の相似条件を理解する。</li> <li>・2つの三角形が相似であるかどうかについて、三角形の相似条件をもとにして説明することができる。</li> <li>・三角形と線分の比についての性質を統合的にとらえようとする。</li> </ul> <p>相似な図形 平行線と線分の比 相似の利用</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①基本問題を理解し、解くことができる。（授業での取り組み、プリント、問題集、小テスト、定期考査）</li> <li>②進んで問題解決に取り組む、様々な考え方ができる。（授業での取り組み、レポート、小テスト、定期考査）</li> <li>③図形に関心をもち、意欲的に学ぼうとしている。（授業での取り組み、レポート、小テスト、定期考査）</li> </ul>
◆ 10 11	6	円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円周角と中心角の関係の意味を理解する。</li> <li>・円周角の定理や、円周角と中心角の関係を具体的な場面で利用できる。</li> <li>・円の接線の作図を見通して立てて行おうとする。</li> </ul> <p>円周角の定理 円周角の定理の逆 円の性質の利用</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①基本問題を理解し、解くことができる。（授業での取り組み、プリント、問題集、小テスト、定期考査）</li> <li>②進んで問題解決に取り組む、様々な考え方ができる。（授業での取り組み、レポート、小テスト、定期考査）</li> <li>③図形に関心をもち、意欲的に学ぼうとしている。（授業での取り組み、レポート、小テスト、定期考査）</li> </ul>
12	4	標本調査 ☆	<ul style="list-style-type: none"> <li>・標本調査の必要性和意味を理解する。</li> <li>・標本調査を行い、母集団の傾向を推定し判断する。</li> <li>・標本調査について学んだことを生活や学習に生かそうとする。</li> </ul> <p>母集団と標本</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①基本問題を理解し、解くことができる。（授業での取り組み、プリント、問題集、小テスト、定期考査）</li> <li>②進んで問題解決に取り組む、様々な考え方ができる。（授業での取り組み、レポート、小テスト、定期考査）</li> <li>③標本調査に関心をもち、意欲的に学ぼうとしている。（授業での取り組み、レポート、小テスト、定期考査）</li> </ul>
1~3	5	いろいろな問題	総合的な問題に取り組むことができる。	総合的な問題を解くことができる。（ワークシート、小テスト、定期考査）

◆定期考査 ◇道徳 ★オリパラ教育 ☆人権教育

## 評価計画（各観点の評価方法）

観点	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的な概念や原理・法則などを理解している。</li> <li>・事象を数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数の性質や計算について考察したり、数量の関係や法則などを考察したりする。</li> <li>・図形の性質や計量について論理的に考察し表現する。</li> <li>・特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する。</li> <li>・母集団の傾向を推定し判断し、調査の方法や結果を批判的に考察する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考える。</li> <li>・数学を生活や学習に生かし、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする。</li> <li>・多様な考えを認め、よりよく問題解決している。</li> </ul>
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での取組</li> <li>・提出物（ワーク・プリント・レポート）</li> <li>・小テスト・定期考査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での取組</li> <li>・提出物（ワーク・プリント・ノート・レポート）</li> <li>・小テスト・定期考査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での取り組み</li> <li>・自己評価表</li> <li>・提出物（問題集・プリント・ノート・テスト直し）</li> <li>・小テスト・定期考査</li> </ul>

## 学習のアドバイス

### （1）授業態度

- ・積極的に発言する、周りと相談するなど、進んで授業に参加する。
- ・分からないところは自ら先生やクラスメイトに質問したり、調べたりする。
- ・集中して授業に臨み、先生の話やクラスメイトの意見から学ぼうとする。
- ・授業を受ける姿勢、忘れ物をなくすこと、提出物などを意識して授業を受ける。
- ・すでに学んだことをもとに、新しい性質や考え方を見付けようとする。

### （2）提出物

- ・ノートは見直しやすいように書く。プリントはもらったらすぐに貼る。
- ・ノートには、板書だけでなく先生の説明や気付いたことを書きたす。
- ・ワークは早めに取り組み、丸付けを丁寧に行う。必要であれば途中式も書く。
- ・ワークは最低1周解く。2周、3周すると力がつく。
- ・ノート、ワーク、テスト直しは必ず提出日までに提出できるよう、計画的に進める。

### （3）単元ごとのふりかえり

- ・自己評価表を活用し、自分の課題を把握して、それを改善しようとする。
- ・数学は積み重ねで、次につながっていくので、分からないことはそのままにしない。
- ・授業や宿題の理解だけで満足せず、人に説明できる力がついているかを確認する。
- ・解答を写した問題は、必ずもう一度解き直し、自分の力で解けるようにする。